



株式会社百五銀行との「亀山市におけるネイチャーポジティブの実現に向けたまちづくり推進に係る連携協定」の締結について

亀山市は、来る4月30日に、市域における生物多様性の保全と経済発展が両立した持続可能なまちづくりに向けて、金融機関としての幅広いネットワークと知見を持つ株式会社百五銀行と「亀山市におけるネイチャーポジティブの実現に向けたまちづくり推進に係る連携協定」を締結します。

生物多様性の損失は、世界的にかつてない速度で進んでおり、気候変動や環境汚染と並んで人類の生存を脅かす最重要課題の一つとされている中、国は令和5年度に生物多様性国家戦略2023-2030を策定し、生物多様性の損失を止め、自然の回復軌道に乗せるという「ネイチャーポジティブ」を目標に掲げ、様々な政策を推進しています。

本市は、令和3年に県内市町で初となる生物多様性地域戦略を策定し、令和7年6月には、ネイチャーポジティブの実現を重要な政策的課題と位置付けて取り組む姿勢を示すため「亀山市ネイチャーポジティブ宣言」を発表したほか、市独自のOECM認定制度「かめやま生物多様性共生区域認定制度」を推進するなど様々な取り組みを展開してまいりました。

今後は、本協定に基づく、行政と金融機関の双方の強みを生かした力強いパートナーシップにより、ネイチャーポジティブ経営の普及を通じた持続可能な地域経済の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

○協定締結式 日時 令和8年4月30日（木）14時～

場所 亀山市役所本庁舎2階第2応接室

※連携協定の概要は、別紙資料のとおりです。